



2026年 8 月14日

各 位

会 社 名 テスホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山本 一樹
(コード：5074 東証プライム)
問合せ先 執行役員管理本部長 平倉 正章
(TEL：06-6308-2794)

(開示事項の中止) 子会社による大口受注の解約に関するお知らせ

当社は、2025年 4 月15日付「子会社による大口受注に関するお知らせ」にて公表いたしました系統用蓄電所のEPC（Engineering：設計、Procurement：調達及びConstruction：施工）の大口受注に関して、当社の連結子会社であるテス・エンジニアリング株式会社が、本日開催の取締役会において、当該受注に関する工事請負契約を解約することについて決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 解約となる大口受注に関する工事請負契約について

(1) 受 注 先	DEIバッテリーファンドアルファ合同会社 (大和エネルギー・インフラ株式会社出資)
(2) 受 注 内 容	熊本県球磨郡錦町における系統用蓄電所 (出力：約25MW、容量：約100MWh) のEPC
(3) 受 注 金 額	約40億円
(4) 納 期	2027年12月 (予定)
(5) 解 約 日	2026年 8 月末 (予定)

2. 解約の理由

本件は、受注先であるDEIバッテリーファンドアルファ合同会社が、系統用蓄電所の設置にあたり一般送配電事業者に対して行っていた系統連系に係る申込みについて、一般送配電事業者より技術検討の回答を受領した結果、系統連系に必要な工事費負担金が当初想定を大幅に上回る水準となり、あわせて系統連系工事に長期間を要する見通しとなったことから、受注先において本プロジェクトの事業性を確保することが困難であると判断され、本プロジェクトの実施を中止することとなったことによるものであります。

これを受け、テス・エンジニアリング株式会社は、受注先と協議のうえ、本工事請負契約を合意により解約することとし、本日開催の同社取締役会において決議いたしました。本件解約は、系統連系に係る外部環境及びこれに伴う受注先の事業判断によるものであり、テス・エンジニアリング株式会社の設計、調達又は施工に起因するものではありません。

3. 今後の見通し

今回の大口受注に関する収益につきましては、一定の期間にわたり収益を認識する方法に従い、

2027年6月期から2028年6月期にかけて計上する予定でありましたが、本件の解約については、本日公表の「2026年6月期決算短信〔日本基準〕（連結）」における2027年6月期連結業績予想において織り込み済みであります。

また、本日時点において、当社グループが受注している蓄電所EPC案件（受託型）及び当社グループが開発に関与する蓄電所EPC案件（開発型）のいずれについても、工事費負担金の増加や系統連系工事の長期化を理由として契約解約又はプロジェクト中止が顕在化している案件はございません。

今後、当社グループの業績に重要な影響を及ぼす事象又は開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上